

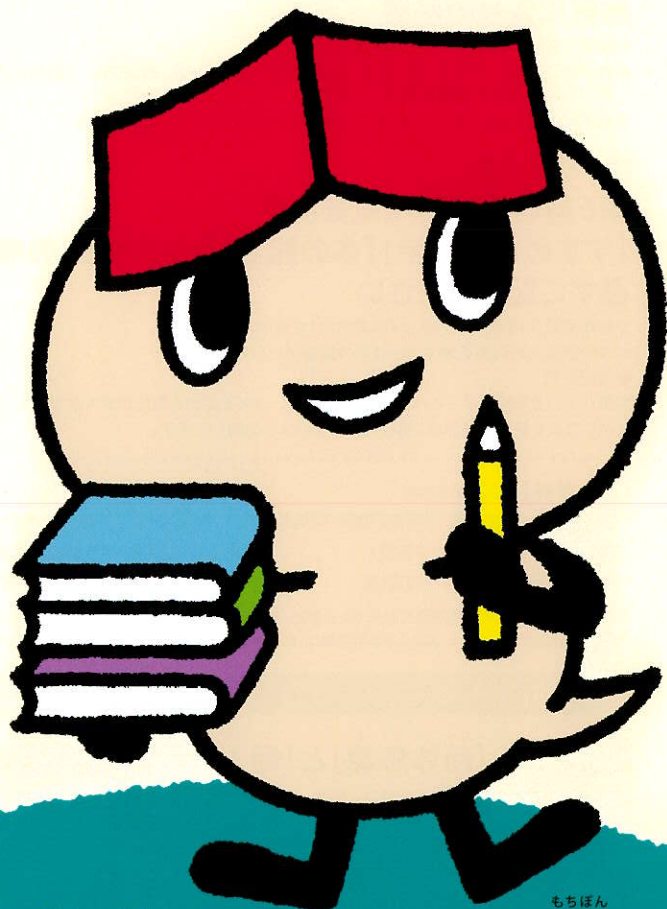
お気に入りの一冊を あなたへ

第6回

読書推せん文 コンクール 〓 募集中!〓

あの人にも、この本を読んでもらいたい
読んだときの私の気持ちを伝えたい。
日頃考えていることをわかってほしい。
本を通してあなたの気持ちを誰かに伝えてください。
小説、詩集、マンガ、図鑑など、本は自由に選んでね。

だれにどの本を
すすめようかな



もちぼん

お気に入りの本の推せん文募集中!

【募集期間】 2026年5月1日(金)～9月11日(金) 消印有効

【表彰】	団体賞	表彰楯、図書カード100,000円分	応募団体の中から50団体程度を予定
	個人賞	表彰状、図書カード10,000円分	部門ごとに数十名、100名程度を予定 ●小学校1～3年生の部 ●小学校4～6年生の部 ●中学生の部

【入賞発表】 入賞者／入賞団体には事務局より通知します。2027年3月頃、当コンクールHPと、全国の新聞各紙で発表します。

【応募資格】 小・中学生 ※子どもを応募対象としたコンクールです。
※特別支援学校の児童・生徒は、それぞれの対応する学年の部に応募してください。

【用紙・字数】 第6回専用原稿用紙を使用/
250～300字程度

詳しくはこちら▶ お気に入りの一冊をあなたへ 検索



お気に入りの一冊 ライブラリー

5回分のコンクール入賞作品が読める
ブックサイト。あなたの
「お気に入りの一冊」を
見つけてね。



お気に入りの一冊をあなたへ 読書推せん文コンクール事務局 TEL:0120-564-772 FAX:03-6686-6127 受付時間 9:00～17:00 (土日祝・年末年始を除く)

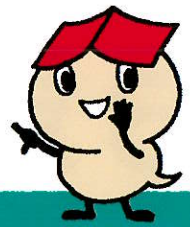
主催:公益財団法人 博報堂教育財団

後援:公益社団法人 全国学校図書館協議会

協力:一般財団法人 出版文化産業振興財団

子どもが本を「新たに読んでみる」「もう一度読み直す」きっかけをつくり、読書を通しての感動、楽しさを体験することで、読書への関心喚起、習慣化を図ります。

好きな本を自分が読んでほしい特定の人にすすめる文章を書くことによって、自分の感動を言語化し、思いを伝えるための考える力、表現力を育みます。



応募のきまり

【募集内容】

お気に入りの本を誰かにすすめる「読書推せん文」

「すすめたい相手」に向けて、すすめしたい本の「何が気に入っていて」「何を伝えたいのか」をご自身の言葉でお書きください。

【対象図書】

お気に入りの図書

※詩集や図鑑、写真集、マンガも対象となります。

※教科書、副読本、テキスト類、新聞、雑誌（別冊付録を含む）、パンフレット類および、日本語以外で書かれた図書は対象としません。

※電子書籍は、出版された印刷書籍を電子ファイル化したものに限りします。

【用紙・筆記用具】

第6回専用原稿用紙を使用

「すすめたい相手」「本の題名」「出版社名」の欄も必ずご記入ください

※専用原稿用紙の入手方法は【応募方法】を参照してください。

※専用原稿用紙以外の様式は、選考の対象外となります。

◆筆記用具

鉛筆（HB、2B推奨）、ボールペンなど、文字がはっきりと読める筆記用具を使用してください。

※消しゴムを使用する際は、消し残しのないようお願いします。

【応募作品について】

◆日本語で書かれた自筆のものに限りします。コピー、文章作成ツール（例：Word等）は使用不可とします。
※自筆できない場合、代筆でもかまいません（応募者ご自身の表現であることがわかる資料と理由を添えてください）。

◆一冊の本に対して一人1編とします。対象図書が複数の場合は一人でも複数応募も可能です。

◆個人のオリジナルで未発表の作品に限りします。他の類似コンクールとの重複応募は選考の対象外となります。

◆作品には自分の思いや考えを表現してください。自分以外の人やAIが作成したり考えたりした文章での応募はできません。

◆応募作品は返却できません。

◆応募作品は個人を特定しない方法で、統計データとして利用する可能性があります。

【入賞作品と氏名等の使用・公表について】

◆入賞作品の著作権は、選出と同時に主催者に譲渡されます。ただし、本人および在籍校・所属グループにおける利用は妨げません。

◆入賞された方の作品・対象図書名および氏名・学校名・学年・居住都道府県（または居住国）は、当財団のホームページや入賞作品集（日本全国の小中学校、図書館などに配布）などの刊行物、新聞に掲載を予定しています。また、テレビ、ラジオ、雑誌、ウェブ、書類、教材、出版物等各種媒体で使用、公表することがあります。

◆応募者・団体応募担当者・保護者の方々は入賞作品が公開されることをご理解いただき、応募作品の内容を確認の上、応募してください。

◆氏名は、イニシャルやペンネームは不可、本名（フルネーム）での公表にご了承いただいた方が入賞となります。

◆作品内に応募者以外の個人が特定されるような表現がある場合は、公表にあたり変更を依頼させていただきます。変更ができない際には入賞を取り消しとさせていただきます場合があります。

【選考委員】（五十音順 敬称略）

- ・石寺修三（公益財団法人 博報堂教育財団 常務理事）
- ・久米絵美里（児童文学作家）
- ・大滝一登（安田女子大学教授）
- ・佐久間亜紀（慶應義塾大学教授）
- ・大塚真祐子（文筆家・元書店員）
- ・山元隆春（広島大学名誉教授）

応募作品の対象図書が選考委員の著作である場合、選考委員が対象図書の出版社に所属している場合、対象図書の販売支援をする立場にある場合等は、該当する選考委員は当該作品を直接評価しません。

【表彰式】

2027年3月にオンライン表彰式を行い、賞品は郵送します。
詳細は入賞が決定した方へ個別にご連絡します。

【選考について】

◆応募いただいた作品から、厳正な選考を経て入賞作品を選出します。◆団体で応募いただいた作品も、個人賞の選考対象となります。◆団体賞については、応募数／作品の内容を考慮して入賞団体を選出します。◆選考方法や選考経過についてはお伝えできかねますので、ご了承ください。

応募方法について

応募には、「団体応募」と「個人応募」の2種類の方法があります

※団体応募は学校、学年、クラス、グループ（学内の図書委員などの有志、学外の図書館での有志、学童クラブなど）で、代表者にまとめて応募いただきます。

代表者は事務局からの連絡を受け付けられる方とします。

※1名で応募する場合は、団体応募ではなく個人応募としてください。

※国内からの応募は、専用封筒をご利用いただくと郵送代を事務局が負担します。

※専用封筒以外での応募も承ります。ただし、送料は応募者様の負担となりますので、ご注意ください。

※海外からの応募の場合は、団体応募、個人応募ともに当コンクール事務局までメールにてお問い合わせください。ドメイン指定受信をされている方は「@contact-info.jp」からのメールを受信可能に設定してください。

※応募書類について、事務局よりご連絡させていただく場合があります。不備があり、その解消にご協力いただけない場合は、選考対象外となります。

個人応募

① 応募書類をダウンロード/印刷する

応募書類（応募要項、個人応募用紙、専用原稿用紙、専用封筒）が必要です。

※インターネット環境がない方は、事務局までご連絡ください。応募書類を郵送させていただきます。

応募書類PDF



② 応募書類・作品を準備する

「専用原稿用紙」「個人応募用紙」にご記入ください。応募に際しては未成年者の個人情報の取得、入賞作品の主催者への著作権譲渡を伴います。そのため、「個人応募用紙」の保護者氏名は必ず保護者が自署してください。

※応募団体からも保護者に、応募要項を確認の上、個人応募用紙の保護者氏名は自署していただけるようご依頼ください。

③ 応募する

「専用封筒」を作成し、「個人応募用紙」「専用原稿用紙」を入れて投函してください。

団体応募

① 応募書類を取り寄せる

事務局から必要な応募書類（専用封筒、団体応募用紙、応募要項）を記載したチラシ、個人応募用紙、専用原稿用紙と指導要領を記載した「指導者向けパンフレット」をお送りします。

電話またはFAX、応募書類申込フォームにてお申し込みください。

応募書類
申込フォーム



③ 団体分をまとめて応募する

代表者は、「団体応募用紙」をご記入の上、児童・生徒の「個人応募用紙」「専用原稿用紙」とともに「専用封筒」に入れて投函してください。

◆応募された時点で、応募者と保護者は、本応募要項の記載事項に同意いただいたものとみなします。

◆コンクールの最新情報はホームページの「お知らせ」に掲載します。

◆QRカード 5回分のコンクール入賞作品が読めるブックサイトの紹介になります。読書推せん文を書く上で参考となりますので、児童・生徒の保護者に配布してください。

問い合わせ先

【お気に入りの一冊をあなたへ 読書推せん文コンクール事務局】

TEL: 0120-564-772 FAX: 03-6686-6127 受付時間: 9:00~17:00（土日祝・年末年始を除く）

海外からのお問い合わせ専用メールアドレス okiniiri@contact-info.jp